

今月のメッセージ 「思い通りにならない=幸せ」



今月は本当に大変な月となりました。大きな行事もないし「暑いけどゆっくりした月になるかなあ」なんて思っていたら、手不足の中にあるんな事があって、よくまあ「なんとかなった」と振り返る現在です。そして、よく考えてみたら、いつもこんな調子でした。

思い通りになるのは結構なことです。しかし、人間それぞれ思いは違いますから、誰かの思い通りになったら、みんなの幸せにはなりません。そうすると思ひ通りにならないことこそ、本当は大切な

ことなのです。そして、思い通りにはならないけど、いつも「なんとかなっている」ご守護にいつも変わらない感謝の心を持つことが肝心です。そして、それを「人をたすける心と行い」につないでいくことで、親神様が望まれる陽気ぐらしへと一步一步近づくことができると思います。

きっと来月も大変な月になることは間違いありません。楽しみにしてしましょ！

(吉田)

立教一八五年 九月号 (八月二十三日発行) 岡大教会連絡報

岡大教会ホームページ



oka.or.jp
発行所 高市郡明日香村岡 395
〒634-0111
天理教岡大教会
電話 (0744)54-2002
FAX (0744)54-3889
E-mail info@oka.or.jp
185.8.23 / 044

TOPIC

岡詰所の「夏の風物詩」と言えば「ふれあい広場」。

コロナ禍の影響を受けて以降は開催できずにいたが、今夏は「おちばに帰る子供たちに、少しでも素敵な思い出を持って帰ってほしい」との大教会長様の思いから、小規模ながら3日間実施。期間を通して、約240人が「ふれあい広場」を利用した。

帰参した子供たちは「すごく楽しくて、おちばがえりに参加して良かった」「いっぱい景品をゲットしたよ」とうれしそうに笑顔。期間中は、青年会岡分会と岡女子青年、岡学生担当委員会が主となって「広場」を運営。巨大滑り台を含む8つのゲームコーナーを設置したほか、アイスクリームや飲み物、チキンナゲット、ソーセージなどの「スナック」を準備した。

「ふれあい広場」に響く子供たちの声



岡大教会チャンネル
動画配信中

今回の動画は
夏休み
こどもひのきしん

https://youtu.be/3ZBDtucAn6p

R185 Event Information

大教会の諸活動

▼月定例行事▲

- 4日 岡心勇隊佐賀地区
- 8日 岡心勇隊奈良中和
- 9日 岡心勇隊五條橋本 (あやの台)
- 13日 岡心勇隊八幡地区
- 15日 大教会ひのきしん (道弘)
- 18日 岡心勇隊大阪地区
- 21日 大教会ひのきしん (相嘉)
- 22日 祭典準備ひのきしん
- 大教会ひのきしん (表野・飛鳥川・岡萩)
- 大教会役員・直属教会長連絡会議
- 22~23日 婦人会伏せ込みひのきしん
- 23日 大教会月次祭
- 23~26日 婦人会詰所ひのきしん
- 24日 大教会ひのきしん (東松浦・西北)
- 25日 詰所ひのきしん日
- 26日 本部月次祭
- 30日 岡心勇隊姪浜会場
- 第一日曜日 おちば伏せ込み団参 (午前中)

教務報

◆大教会人事

- ・おつとめ奉仕人 (7月23日付)
- 東志免 高場 純貴
- 東鹿島 早田 茂
- 表時 上田 時弘
- 警固 田原 太郎
- 南阿太 芝田 一姫
- ・青年会岡分会副委員長 (7月23日付)
- 東松浦 吉田 忠実
- 西北 森川 稔之

◆教養掛

- 9月 東志免 高場 純貴
- 10月 芦刈 山内 健司

◆おさづけの理拝戴願

- (7月17日~8月15日大教会受付分)
- 表時 佐原 えり子
- 東明実 川 東 亮太
- 表時 岩倉 康一郎

◆教会長夫妻特別講習会

- 7月27日
- 芦刈 山内健司 山内加奈
- 武生水 塚元道陽 塚元典子
- 松ヶ江 内田 勝 内田和代
- 8月7日
- 西大阪 丸田真久 丸田加代子

▼その他の行事予定▲

9月

- 1~30日 にをいかけ強調の月
- 5日 岡大教会秋季霊祭
- 23日 家族参拝デー
- 28~30日 婦人会バザー
- 28~30日 おつとめ勉強会
- 全教一斉にをいかけデー

10月

- 3~21日 直属巡教
- 23日 婦人会バザー
- 27日 青年会第97回総会
- 29日 関東おつとめ日

【訃報】



大和二見分教会
三代会長
里井 照夫氏 (83歳)
8月14日お出直し

葬儀は安井一夫・相嘉分教会会長斎主のもと、8月15日みたまうつし、16日告別式がセルモニーホールながたに(奈良県五條市)で執り行われました。参列した大教会長様は、弔辞をもって、3代会長として道の上にくくされた真実に対する謝意を表されました。

写真で振り返る一カ月
8月 August

学修高校の部へ5名が参加



3年ぶりに開催された「学生生徒修養会(高校の部)」。今回、岡大教会からは5人が参加しました。コロナ禍の影響から短縮したプログラムになりましたが、充実した内容に「とても楽しかった」との感想が聞かれました。

婦人会伏せ込みひのきしん



7月は、飛鳥川、敷津、大博、香蘭、鳥飼、警固の6教会から参加。「暑い中でも爽やかな風のご守護を頂き、元気な体をお借りして動かしていただける喜びを十分に感じさせていただきました」。

青年会が詰所でひのきしん



夏休みを利用したおぢば帰りにぎわう詰所。「気持ちよく詰所を利用していただきたい」と、青年会が主となって、剪定や溝掃除を実施。そのほか、各部屋の布団を天日干しするなど、受け入れ態勢を整えています。

子供たちもにをいがけへ



毎月、各所で日を決めてにをいがけに歩く「岡心勇隊」。夏休み期間中は、子供たちもパンフレットをもって実動に参加しました。9月は「にをいがけ強調の月」と「全教一斉にをいがけデー」。気持ちが高まります。



▲8月から9月にかけて、巡回を実施している岡女子青年。「大会」への参加を呼びかけた。

岡女子青年

女子青年大会に向け巡回実施
100名参加の心を定め仲間とおぢばへ

「こんにちは、女子青年です」、「一緒に人類のふるさと、おぢばに帰らせて頂きましょう」。

夏本番の暑さを吹き飛ばすような、明るく元気な声で「女子青年大会」への参加を呼びかける岡女子青年(芝田沙姫委員長)。8月から9月にかけて、部内教会9カ所への巡回を実施している。

今回の「大会」へ向けては、100名での帰参を心定め、委員を中心に、独自の記念品を作成するなどし、大会に向けて準備を進めている。

「大会」のテーマは、「教えを学び、教祖にお喜びいただける日々を感謝の心をおぢばにつなごう」。「どうすれば教祖にお喜びいただける日々を通ることができるか」を考え、「身近な方や周囲の方へ、陽気ぐらしの種」をまき、その輪を広げていこう」と声をかけ合っている。

岡女子青年としては、中学1年生から30歳までの女性を対象としている。芝田委員長は「100名での参加を目標に掲げています。一人でも多くの方と共に、おぢばへ帰らせて頂きましょう」と呼びかける。

夏休みを利用して大教会へ、おぢばへ



コロナ禍の影響から今年も「こどもおぢばがえり」は中止となりましたが、おぢばでは「夏休みこどもひのきしん」と銘打ち、小規模ながら行事が開催されました。夏休みを利用し、たくさんの少年会員がおぢば帰り。大教会へも参拝し、大教会長様を芯におつとめを勤めました。